

目 次

まえがき

I	はじめに	1
II	気づきから支援までの流れ	3
III	4歳児・5歳児の発達について	5
IV	園にこんなことで気になる子 いませんか？	9
V	支援のポイントと対応 (Q&A)	11
VI	個別の指導計画の作成	25
VII	保護者との関わり方	27
VIII	参考資料	29
	県内の主な関係機関について	

まえがき（改訂にあたって）

日ごろ、子どもたちの保育に従事している保育所、幼稚園の先生方に感謝申し上げます。

子どもたちは、保育所や幼稚園等のはじめての集団生活の場で様々な体験をし、子ども同士の関わりの中から心も体も大きく成長していきます。子どもたちはみんな違う個性を持ち、それぞれの感じ方があり、よいところをたくさんもっています。保育所・幼稚園の先生方は、たくさんの子どもたちと接してきた経験から、その中でも「この子、ちょっと気になるな・・・」と思うことや、「集団でうまく生活していけない」「コミュニケーションがとれない」などといった子どもたちに気づき、向き合い悩みながら子どもたちと関わっていくことがあるかもしれません。

香川県では、気になる子どもたちと関わる先生方の気づきと支援の一助になればと、平成 19 年に「気になる子どもの気づきと支援の手引」を作成しました。その後、平成 19 年に特別支援教育がスタートし、保育所・幼稚園においても、平成 20 年に新しい保育所保育指針と幼稚園教育要領が施行されました。また、現場の先生方から、どのように対応すればよいか Q&A のようなものがあればという御意見等もいただき、この度手引を改訂しました。

この手引には、園での生活の中で子どもの気になる行動や特性から原因や背景を推測し、子どもへの対応のヒント、支援方法などを記載しており、子どもの行動には理由があることやその子に合った支援について考える際に参考にさせていただきたいと思います。子どもの気持ちに寄り添った対応を工夫していくことは、全ての子どもたちにとって園での生活のしやすさに通じるものであり、こうした支援を実践するには、園全体で取り組むための体制づくりがとても重要となります。

是非この手引を折りにふれ開き、園の仲間の皆さんや保護者と話し合いながら、子どもたち 1 人ひとりを大切にされた保育が実践されることを期待しています。

平成 26 年 3 月

香川県健康福祉部
子育て支援課長